

## 第7期（2019年度）事業報告

### 1. 「第19回 日韓中テレビ制作者フォーラム」中国（興義）大会

「多彩で多面的なアジア文明の多様性」というテーマで、日本、韓国、中国の3国から5作品ずつ計15作品が上映され、それらの作品をもとに、テレビ制作者やメディア研究者が活発な意見交換を行った。一昨年、当会の総会で「2019年中国大会を以て放送人の会の参加は終了する」ことが承認されており、今回のフォーラムが、当会が主催団体として関わる最後の大会となった。今回は、2019年8月末になって初めて開催地が決定し、9月初旬に準備会議、10月末に本会議開催という異例のこととなったが、参加会員の努力により、無事に最後の責務を果たすことができた。

### 2. 放送人グランプリ

第18回放送人グランプリ各賞 および 第5回大山勝美賞の贈賞

### 3. 名作の舞台裏（放送番組センターと共催）

「花へんろ特別編 春子の人形」（NHK）、「29歳のクリスマス」（フジテレビ）

### 4. 人気番組メモリー（同）

「笑点」（日本テレビ）を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で延期した。

### 5. 放送人の世界（上智大学メディアジャーナリズム研究所と共催）

「土井裕泰」（TBS プロデューサー、ディレクター）を実施

### 6. 放送人の証言

加賀美幸子 小澤英輔 吉岡雅春 工藤英博 村上雅通 山田良明 の各氏を実施

・放送100年記念＜放送人の証言出版プロジェクト＞の取り組みを進めた。

東京大学情報学環との共同企画を検討中。

### 7. ドキュメンタリーワールド・・・今期は実施せず。

### 8. ラジオプロジェクト

「ラジオ聞き（利き）酒の会」を活発に行うほか、交流会を開催

### 9. 情報交換・交流

会員の積極的交流を目的に新設。2月に初回の会合（“単なる飲み会”）を企画したが、新型コロナウイルスの影響で延期した。

### 10. 放送人句会

会員交流の場として継続開催。作品は会報に掲載している。

### 11. 広報

・会報 4回発行（①総会／放送人グランプリ特集、②消夏座談会・2019年夏の放送を語る、③日韓中テレビ制作者フォーラム中国（興義）大会特集、④新年号、放送人グランプリ下馬評座談会）

・ホームページ アーカイブ機能を充実。タイムリーに更新し、活性化を図った。

・フェイスブック イベント企画の告知を中心に適宜アップしている。

### 12. 総務

会の活動全般を把握し、運営の円滑化に努めた。

一新したネット環境のもと、業務の効率的・効果的な推進、情報発信の強化を図った。

○会の活動は多岐に亘っている。今後も各活動への多くの会員の積極的な参加を期待する。

○会報および理事会議事録等に活動状況を詳しく掲載している。是非お読みいただきたい。